

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	移動支援事業(地域生活支援事業)			事業コード	2095
担当課等	所属名	保健福祉部 障がい福祉課	担当係名		
	課長名	保健福祉部 障がい福祉課長 佐々木幸司	担当者名	保健福祉部 障がい福祉課 佐々木 ゆり子	電話番号 2512

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	共に歩む障がい者福祉の実現	コード 3
	基本事業	障がい者福祉サービスの充実	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 3款 1項 2目 地域生活支援事業(004-03)	
	特記事項	総合計画主要事業				
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒(開始年度 平成18年度~)					
事務事業の概要	視覚障害者、全身障害者、知的障害者及び精神障害者に対して、外出時の移動の支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促進し、もって視覚障害者等の福祉の増進に資することを目的としている。					
根拠法令等	障害者自立支援法 盛岡市地域生活支援給付費支給要綱 盛岡市移動支援事業実施要綱					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
障害者自立支援法の施行に伴い、それまでの外出介護が通院を目的とした通院介助と他の社会参加を目的とした移動支援事業に分かれたため						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
通勤・通学への利用を認めていないので、利用者からは支援内容の希望があり、今後も利用者の増加が見込まれるので、サービスを提供する事業所及び人員の充実が必要。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
利用者のニーズの多様化により従来は無かった支援内容の希望があり、今後も利用者の増加が見込まれるので、サービスを提供する事業所及び人員の充実が必要。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 支給決定障害者数	単位	人
			B.	単位	
			C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 利用のべ人数	単位	人
			B. 利用時間数	単位	時間
			C. 登録事業所数	単位	件
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 利用のべ人数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	人
			B. 利用実人数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	人
			C. 利用時間数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	時間
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	就労している障がい者割合(障がい者アンケート)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	支給決定障害者数	人	101	111	121	131	144	144	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	利用のべ人数	人	699	886	1122	919	1010	1010	年度
活動 指標B	利用時間数	時間	1935	2318	2774	2316	2547	2547	年度
活動 指標C	登録事業所数	件	26	26	26	25	25	25	年度
成果 指標A	利用のべ人数	人	699	886	1122	919	1010	1010	年度
成果 指標B	利用実人数	人	51	48	54	54	60	60	年度
成果 指標C	利用時間数	時間	1935	2340	2829	2315	2547	2547	年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	3,719	4,438	4,483	4,876	4,894	4,894	*****
財源 内訳	④国	千円	1,859	2,219	2,241	2,438	2,447	2,447	*****
	⑤県	千円	929	1,109	1,120	1,219	1,223	1,223	*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	931	1,110	1,122	1,219	1,224	1,224	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	3,719	4,438	4,483	4,876	4,894	4,894	*****
	延べ業務時間数	時間	100	100	100	100	100	100	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	400	400	400	400	400	400	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	4,119	4,838	4,883	5,276	5,294	5,294	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 障がい者の社会参加に資するための事業なので結びついている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 移動を困難とする障がい者に対する支援であり、現状で妥当。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 利用目的の拡充を図ることにより向上の余地がある。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 社会参加の機会を狭める。法定業務のため廃止・休止はできない。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 成果向上には事業費の増加が伴う事業のため。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 相談・調査・事務処理の簡素化を図る。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 障害種別、等級等により受益機会の制限はない。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 利用者は関係法令等の規定に基づき受益者負担している。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 障がい者のより一層の社会参加を図るため、制度の周知を図る。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 社会参加促進を念頭におき、できるだけ利用者のニーズに応えることができるよう相談支援を行うこと。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>移動支援は障がい者が地域で生活を送るために必要なサービスであり、現在は市町村が行う地域生活支援事業による必須サービスとされているが、全国で同じ水準のサービスが受けられるよう個別給付(介護給付)に含める方向での議論もなされており、動向を把握して適切に対応していく必要がある。</p>										
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									
												
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>制度の動向を把握し対応を図りながら、適切な運用を行う。</p>												